

いざという時に備え、防災訓練に参加しましょう!

最後に防災訓練に参加したのはどのくらい前か、覚えていますか?東京消防庁管内では、様々な場所で防災訓練が実施されており、自由に参加できる防災訓練もたくさん実施されています。いざというときに命を守る行動ができるように、定期的に防災訓練に参加し防災に対する知識を深めましょう。

● 初期消火訓練

訓練用模擬消火器やまちかど防災訓練車を使い、実際の火災を想定した初期消火を体験できます。



● 避難訓練

煙体験ハウスなどで、煙で視界が悪くなることや正しい避難姿勢を体で覚えます。

※煙は体に害のないものを使用しています。



● 通報訓練

訓練用通報装置を使い、119番通報の流れや正しい伝え方を実践的に学びます。

● 体験用車両を使った訓練

VR防災体験車や起震車などで、災害時の行動を安全にシミュレーションすることができます。



防災訓練を検索

「いつ・どこで防災訓練に参加できるのか?」を東京消防庁公式アプリのマップ機能で確認できます。ダウンロードは右の二次元コードから!



持っていますか?マイ消火器 ~ご自宅に消火器を備えましょう!~

万が一火災が起こった場合には早く気づき、早く消すことが大切です。いざという時に使えるようご自宅に**マイ消火器**を備え、使い方を確認しましょう!消火器はホームセンターや防火設備取扱店、インターネットショッピングで購入できます。

● 消火器の効果

※「令和7年版火災の実態(速報版)より」



万が一、火災が発生しても消火器具を使用した場合は、**約7割**が**被害軽減**につながっています。

● 使い方



安全ピンを引き抜く



ホースの先を持ち火元に向ける



レバーを強く握る

消火器のリサイクル

- 消火器を廃棄する場合は、お住まいの自治体または消火器リサイクル推進センターにお問い合わせください。
- エアゾール式簡易消火具を廃棄する場合は、スプレー缶と同様、お住まいの自治体の廃棄方法に従ってください。

消火器リサイクル推進センター | TEL.03-5829-6773



マイ消火器を備えるメリット

- さまざまな火災に対応
- 早い初期消火が可能

耐用年数

- ① 消火器: 約10年
- ② 住宅用消火器: 約5年
- ③ エアゾール式簡易消火具: 約3年

古くなった消火器は破裂するおそれがあります。定期的に交換しましょう。

詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防

検索



問合せ先

金町消防署 03-3607-0119
亀有出張所 03-3602-0119
柴又出張所 03-3657-0119
水元出張所 03-3600-0119



東京消防庁ホームページや東京消防庁公式アプリへはこちらからアクセスできます。